

第7回 英語部3人でチャレンジ ～ アメリカボウル大会 ～

7月20日に上智大学で行われた日米協会主催「第2回アメリカボウル大会」に出場した英語部2年の真田さん(San)、伊藤さん(I)、斉藤さん(Sai)に話を伺いました。

アメリカボウル大会に出場しようと思ったきっかけは何ですか。

「アメリカボウル大会」は、アメリカの歴史、文化、科学や日米関係についての基礎知識を英語で質問したりゲームで競い合う日本人高校生対象の大会です。2～3名でチームを組んで学校対抗で競い合い、上位3チームは夏休みにアメリカ研修旅行に参加できます。顧問の先生からこの大会のことを紹介されて、英語部の2年生3名で挑戦してみようと思いました。



どんな準備をして大会に臨みましたか。

アメリカに関することを学ぶために、3人で役割を分担して問題を作成し、毎週火曜日の部活動のときに、それをお互いに出し合ったりしました。それを約2ヶ月くらい続けました。

大会の様子を教えてください。

予選では、アメリカに関する問題が40題出されました。問題は、英語で読み上げられ、それに対する答えを解答します。12校が予選を通過しますが、私たちは残念ながらありませんでした。

準決勝では、英語で指示されたとおりに絵を描く、地図を見ながら英語でストーリーを聞いて質問に答える、英語で指示されたジェスチャーをするなどの内容でした。

決勝に残ることができるのは6校で、基本的には早押しクイズでした。決勝に残った学校の人たちの知識の豊富さには驚きました。

リベンジは考えていますか。

はい、来年また出場したいと思います。私たちは、アメリカの地理的なことに重点をおいて準備をしたのですが、例えば昨年アメリカでヒットした曲は？など、文化的なことや時事問題も多く出題されました。アメリカの歴代大統領の前職は？という問題もありました。料理を作る過程を英語で聞いて、できた料理を答えるというものもありました。現代のアメリカのことも含めて新聞やニュースなどから広範囲に知識を得たいと思います。

他校の生徒さんたちとの交流の機会がありましたか。

はい。カルチャーイベントでは、3×3のマス目に問題が書いてあって、それを他校の方に聞いて埋めていくという内容だったので、必然的に他校の生徒さんたちと英語で会話する機会がありました。



英語部は、他にどんな活動をしているのですか。

今は、スピーチコンテストに向けて準備をしています。お互いに原稿を作って、ALTのクリスティン先生と一緒にそれぞれのトピックスについて、意見交換などをしました。ディベートにも取り組んでいます。昨年、即興型ディベート大会にも参加しましたが、思うように対話できなかつたので、今年また再チャレンジしたいと思います。

ところで、光陵高校に進学しようと思ったきっかけは何ですか。

(San) 光陵という名前に惹かれて学校のことを調べていたら、部活動が盛んだし、体育祭、光陵祭、学芸音楽祭の他に球技大会も年に2回、百人一首大会と学校行事が多いことが魅力的だなと思いました。

(I) 光陵祭に来たときに、すごく楽しそうに活動をしているのですが、はっちゃけ過ぎではないところに好感が持てました。

(Sai) 学校のパンフレットで応援団の写真を見ていいなと思いました。さらに、KUで自分の興味あることを調べたり研究し、それを発表したりする活動をするということを知り、自分のコミュニケーション能力を高めることにつながるのではないかと思います。

光陵高校に入学して、どうですか。

(San) 光陵高校だけではないかもしれませんが、高校生活はとても忙しいです。今は文化祭実行委員会のメンバーなのですが、全体をとりまとめる大変さを実感しています。英語部での活動の中では、英語を話す楽しさを感じています。

(I) 学校行事などでも、皆、まじめ過ぎず、はじけ過ぎず、楽しんでいる様子がとても居心地がいいです。いじめなどはまったくなく、学校行事をとおして、クラスが団結する感じです。

(Sai) 入学当初は不安だったのですが、今は英語部のメンバーをはじめ大切な友人ができたので、楽しく過ごしています。

皆さん、KU(光陵ユニバース)では、何をテーマにしているのですか。

(San) 小学校で英語が教科化されるので、小学生が英語を学ぶ際に、どんな教材やテーマがふさわしいのか、ということテーマにしています。

(I) 皆が快適だと思えるようなトイレはどういうものか、ということテーマにしています。

(Sai) 私は障がい者をテーマにしています。1年の時に保土ヶ谷養護学校での交流体験や、家庭科の授業での疑似体験をとおして、障がい者に対するイメージが変わり、もっと知りたいと思うようになりました。

それぞれユニークなテーマ設定ですね。ところで、将来はどんなことをしたいか、聞かせていただけますか。

(San) 故事成語の成り立ちや外国語に興味があるので、大学では語学か文学を学びたいと思います。一方で化粧品が人の気持ちに与える影響にも関心があります。

(I) 歴史に興味があります。教職課程をとって、中学校の先生になりたいなと思っています。

(Sai) 私は英語が好きなので、分野は絞りこめませんが、国際系に進みたいと思います。

英語部の活動はもちろん、教科の学習やKU（光陵ユニバース）での探究活動を深めることで、未来を切り開いていってほしいと思います。今日は、どうもありがとうございました。